

ベトナムエネルギー協会の 2024 年活動と 2025 年の展望

2025 年 2 月 6 日 作成

カテゴリ ベトナム市場調査 環境・再生可能エネルギー

ベトナムエネルギー協会の 2024 年活動と 2025 年の展望

ベトナムエネルギー協会 (VEA) は、エネルギー分野で活動する約 400 の団体や個人が参加する非営利の民間組織である。2024 年、世界的な地政学的状況やエネルギー価格の高騰といった多くの課題に直面しながらも、VEA はベトナムのエネルギー産業の発展のために多くの活動を積極的に行つた。景気が停滞している中、ベトナムのエネルギー分野への投資は遅れ気味であり、2024 年には小規模な発電プロジェクトが一つのみ着工されたが、電力需要は依然として急速に増加している。

一方で、EVN や PVN などの国営企業の努力により、成果を上げたエネルギー産業もある。2024 年末までに、全システムの総発電容量は 84,360 MW に達し、前年より 3,800 MW 以上増加した。発電および輸入された電力の生産量は 309.4 億 kWh と推定されている。

ベトナム政府は、中部から北部への送電能力を強化するために 500 kV 回線 3 号線の建設を決定した。この回線は 2024 年 1 月に着工され、2024 年 8 月に完成し、北部地域の電力供給の安全性を確保した。

2024 年には再生可能エネルギーおよび電力市場に関する新たな規定も公布された。政府第 80 号令 (2024 年 7 月 1 日施行) は、EVN を介さずに直接電力を売買できる機会を提供し、小売市場が開かれることになった。また、国家電力システム調整センターが EVN から切り離され、「国営電力システム運営会社」として独立したこと、電力産業改革の重要な一步となった。

VEA は、電力関連法案の検討や提言にも積極的に参加し、特に風力発電や太陽光発電など再生可能エネルギー源の開発を推進している。また、エネルギー安全保障と持続可能な発展に関する多くのセミナーも開催し、政策メカニズムについて議論している。2025 年の VEA の方針には、エネルギー産業に関する大規模な政策研究と提言の継続、国際会議の開催による経験共有、および会員企業の活動状況評価を目的とした実地プログラムへの参加が含まれている。VEA は国内外の組織との協力関係をさらに深め、エネルギー分野への投資促進を目指す。

以上